

美祿市立病院からの お知らせ

10月より美祿市立病院の医師が変更になります。

整形外科 毎週水曜日
瀬戸医師が末富医師となり
ます

そのほか変更はありません
問合せ先

美祿市立病院事務部
(☎0837-1700)

障害者福祉給付金、 高齢者福祉給付金が 10月から支給される ことになりました

1982年1月1日以前に20歳に達しており、重度心身障害者として認定されているか、またはその障害発生原因の初診日が基準日前である人で、外国人および帰国者などであるために、障害基礎年金等受給資格の無い人のうち、一定の要件を満たす人に「美祿市在日外国人等重度心身障害者福祉給付金」を10月から支給することになりました。

また、1926年4月1日以前に生まれ、国民年金制度発足時、すでに高齢者であった外国人および帰国者などで公的年金受給資格のない人のうち、一定の要件を満たす人

に「美祿市在日外国人等高齢者福祉給付金」を10月から支給することになりました。

支給対象者など詳しくは問合せ先までお尋ねください
問合せ先 市高齢障害課
(☎0837-1132)

きこえとことばの 教育相談

きこえが気になる子どものことばやコミュニケーションについて相談や指導を行います。(常時受付)
対象 乳幼児とその保護者、小中高校生

内容 ことばの発達、コミュニケーションの測定、補聴器のフィッティングなど

場 所 聴覚障害教育センター
1 (山口南総合支援学校内)
相談料 無料

申込・問合せ先 聴覚障害教育センター (☎083-986-2007、☎083-986-3175)

食の知っ得講座

食料自給率と日本型 食生活について

この数十年で私たちの食生活は大きく変化し、多くの食べ物を海外に依存するようになってきました。また、食生

活の変化は、私たちの健康にも大きく関わっています。

自分の食生活について考えてみませんか？

日時 11月27日(木)
10時~11時30分
場 所 山口農政事務所地域第三課 (山陽小野田市大字鴨庄)

募集人員 15人程度(先着順)
参加費 無料

申込方法 11月20日(火)までに電話またはFAXで申し込む(必要事項 名前、住所、電話番号)
その他 米粉食品の試食もあります

申込・問合せ先 山口農政事務所地域第三課 (☎0836-1937、☎0836-1942)

心の健康相談

精神保健福祉に関する相談のほか、アルコール関連や認知症に関する心の問題に対して、専門医からの助言や保健師による生活相談を行います。

日時 11月10日(土)
13時30分~15時
場 所 美祿市保健センター

予約制です
予約・問合せ先 宇部健康福祉センター 精神・難病班
(☎0836-3200)

パート労働 1日電話相談

パートで働いている人、パートで働くことを考えている人、事業主からの「パートで働くこと」に関するさまざまな相談をお受けします。

日時 11月6日(火)
9時~19時

相談専用電話
☎0120-551480
(携帯電話、PHS、公衆電話からもかけられます)
問合せ先 山口労働局雇用均等室 (☎083-995-0390)

小中学校に寄附

於福町宮の前にお住まいの永富元隆さんが、瑞宝双光章を受章されました。これを記念して校長として在職された小中学校(本郷・川東・別府・重安・嘉万小学校、美東中学校)に合わせ100万円を寄附されました。

伊佐町伊佐にお住まいの江藤行夫さんが、伊佐小学校と伊佐中学校に合せて60万円を寄附されました。関係学校の教育振興のために、有効に活用させていただきます。ありがとうございます。

全国大会出場おめでとうございます

9月25日、第63回国民体育大会(チャレンジ!おおいだ国体の剣道(10月4日、6日))に出場した廣實嗣久さん(美祿警察署)と同じく第63回国民体育大会のソフトテニス(9月30日、



左から草場さん、山本さん、野尻さん、村田市長、友光さん、廣實さん

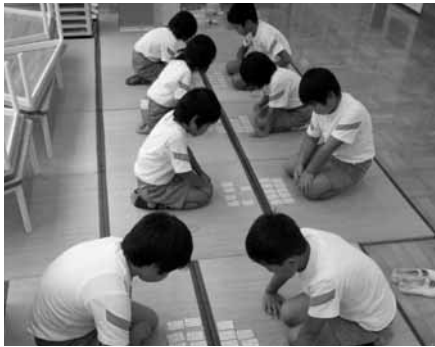
10月1日)に出場した友光正志さん(青嶺高等学校)、第22回全日本シニアソフトボール大会(10月3日、5日、奈良県)に出場した山口クラブの野尻 涉さん(於福町)、山本正登さん(秋芳町)、草場弥史さん(於福町)が市役所を訪れ、村田市長に全国大会出場の報告を行い、村田市長が選手たちを激励しました。



わたしの学校



ぼくの学校



百人一首の練習(チャレンジタイム)

**少人数でも
やればできるんだ**
田代小学校は、全校児童9人、2学級のへき地小規模校です。児童数は少ないけれど、



梨を収穫する児童たち

**おいしい梨が
たくさんとれました**
本校では、3・4年生が中心となり「梨作り体験学習」に取り組んでいます。町内の

本郷小学校

子どもたちが、夢と自信を持って取り組み、少人数でもやればできるんだということを発信したいと考えています。そのためさまざまな体験活動を行っています。例えば、田代繁盛太鼓、全校宿泊学習、向津具小学校との地域間交流、毎年優勝者を出している山口県五色百人一首大会への参加などです。

また、温かく見守ってくださる地域の人とのふれあいの時間も多く計画し、地域のよさやふるさとを愛する心なども学んでいます。

梨農家の指導のもと、4月は花粉付け、5月は摘果や小袋かけ、6月は大袋かけ、そして9月には収穫を行いました。今年とれた梨の数は297個、一番重たかった梨は650g、今年も大成功でした。収穫した梨は、全校の友だちや先生はもちろん、お世話になっている地域の人もお配りし、大変喜ばれました。また、収穫した梨を「ふるさと子どもガイド」(秋吉台)で多くの人に食べてもらう予定です。これからも、地域の特性を生かした体験的な学習に積極的に取り組んでいきます。

**輝け厚保中
一人一人が主人公**
厚保中学校
長年、厚保中学校のスローガンとして親しまれ、本校の良さでもある「輝け厚保中一人一人が主人公」を学校の教育目標とし、その実現に取り組んでいます。

また、チャレンジ目標は

- ①10mのあいさつ(10m離れていても聞こえるぐらい元気なあいさつをする)
- ②基礎学力定着テスト300点突破
- ③5000ページの読書の3つを設定し、生徒も目標

**みんなであつしよに
「生き生きタイム」**
豊田前小学校
互いの違いやよさを認め、思いやりの心を育むために取り組んでいる「人間関係づくり実践プロジェクト」。今年で2年目を迎えました。

「生き生きタイム」では、遊びやゲームを通して表現力をつけたり、思いやりの心を育んだりします。また、話し合い活動を取り入れることで、課題を解決するための方法も学ぶことができます。

自分を知ること、回りを知ること、相手の思いや感情を



秋季大運動会フィナーレ

達成に向け、日々努力しています。

生徒数は減少傾向ですが、小さな学校だからこそできる教育の創造に取り組んでいます。

知ること、「信頼関係」が生まれます。色々なことに挑戦し、その挑戦が仲間のサポートによって支えられるという素晴らしい体験が子どもたちを成長させてくれます。



生き生きタイム